



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこ</sup>別授業を受講して

表

11/122

私は 原爆先生の 授業を受け、  
原爆の襲<sup>し</sup>いを群<sup>ぐん</sup>しく知りました。時に  
徹<sup>てつ</sup>激<sup>げき</sup>的<sup>てき</sup>だったのは、原爆の被害を受けた  
人の状態についてです。先生のお話の際に、  
被爆した人の状態をいくつか聞きました。か、  
どれも聞きたくないような残酷なことでした。  
骨だけの人、かわねた人、肉がとれてくる人、どれも  
初めて知る残酷さでした。また、原子爆弾  
の大きさはいかにも驚きました。爆心直下地  
では3000℃という想像の7倍近い温度になり、  
音よりも速い徹<sup>てつ</sup>激<sup>げき</sup>波<sup>は</sup>、今もなお苦しんでいる方  
がいます。放射線による原爆病。

今まで 原爆は襲<sup>し</sup>い、ということ言葉を  
覚えたような感じていたが、今回原爆先生の  
お話を聞くことで、本当の悲惨さを強く知った  
ような気がしました。そこで、今、秋たるの  
当たり前の暮らしがとてつもなく幸せだ、という  
ことに気が付きました。これからは、今、平和な  
暮らしに感謝の気持ちを、またです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受講して、改めて原爆の恐ろしさを知りました。

社会の授業で原爆のことを少し勉強しましたが、勉強していないとも知るところからこの人生に役に立つと思いついた。原爆の温度が7000℃を起しているというところを知り原爆で亡くなった方が本当に辛い思いをしていたことが分かりました。爆心地のコンクリートに座っていた人が11人のうちになくなり、黒い炭だけが残った話を聞いて、とてもおどろきました。人間が炭になることが想像できなかったからです。人間が炭になるほどの熱がふりかかると、原爆が本当に恐ろしいです。

この先原爆が起るということが本当になくなってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/02

今回原爆先生の授業を受けて、おそろし想像弱と  
ソクソクおそろし事かたくさん列ました。また池田さ  
んは、17才で陸軍に行ったといことでした。このことと  
当時日本のおそろしはと大変わた、若い人を出たの  
かたを様子の受かひました。

また、池田さんが原爆を落とされた後、町を  
トラックで回っていた時の人々の様子想像弱に  
けて、自分かもしらなたら、戦争のおそろし、  
原爆のおそろしは授業以上に伝わりまし  
た。

また、原爆の表面の球体の熱と、太陽よりも  
熱いこれにはしお激を受けた。

原爆では助かたか、その後のたつまきのよう  
熱風、原爆しおという病気でなくな、しお  
そんなとは知りませんでした。

広島の人口の40%の命をうばった原爆こ  
れか落した事、おそろしを忘れて、原爆の  
おそろしはなくなてほしいと思ひました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/22

<感想>

原爆がたまたま1個だけ信じられないほどの人々がなくなり、生きていたとしても被爆者になるなんて、今しても考えられないことだなと思いました。

戦争はいけないうちだと思っただけで、原爆先生の話を知り、改めて、戦争は絶対に起こしてはならないと思いました。今まで原爆について興味がありませんでしたが、原爆についていろいろ教えてもらい、とても恐いものなんだなと感じました。

ですが、そんなに恐いもの近くにいたのに生きていた人がいたのはとてもおどろきました。ですが、それでもたくさん命を一瞬にして奪ったのを聞いてとてもおどろいたなと思いました。もっと詳しく調べたいです。

原爆先生の書いた本を読みたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の特別授業を受講して  
思ったことは、おかげで、原爆は、なに  
いものか、というところを学びました。  
あと、授業ではわからないことまで教  
えてもらうことができたし、そのおかげ  
で、めめかりや、あからたのび、たけさんのことを  
知ることになりました。原爆が落ちた  
時の音とさいげんした物があつたことも  
わかった。びっくりした。本物の音が出たと  
思うし、どうもします。今回、原爆先生  
の特別授業を受講したことはす  
ばらしいことだと思います。この授業をした  
ことにより、僕は原爆のことを  
たくさん知ることになりました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、  
 原は「この恐ろしさを改めて知るこ  
 とができて良かった。  
 ……キーン—<sup>強烈</sup>のとき  
 は心臓が止まるかと思うくらいで、くり  
 しました。それに加え大量の熱と放射線は  
 と放射線とは、ものすごく恐ろしく  
 思います。  
 まさか原爆が本場外土に落ちたとは思  
 っていませんでした。  
 この原爆に罪のない人々が一瞬  
 うちに死んでいくのは、ひどいことだ  
 と思います。  
 改めてこれから一生原爆が「おとどろ  
 うな」として生かされていくことを  
 思います。







じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/12

僕は原爆先生の話しを聞いて、広島人口の40%が原子爆弾によって死んだことや、ほとんどの建物が全焼したことなどを知って、原子爆弾の見にくさや、それを作った戦争の見にくさなどを知った。また、原子爆弾の爆発時の軌道温度、外の温度などの知識を得ることができたり、鄭某被爆した人の身体写真を聞くことができたこと、当時の苦しさを感ずることができたので、とてもためになりました。

この体験から僕は、これから無意味な戦争はせず、もし何かあって人々を手を出してしまいうつにならば、原子爆弾の恐ろしさを思い出し、自分をおさえ、平和に生きていきたいと思える。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話を知り、原爆のおそろしさを知りました。被爆者の皮肉が肉の裏に付いていたりおろていり、体内の水分が全て蒸発して、人間が砂みのような、すべてが蒸発して、そこには何もないが残る。聞いていると身がふしやうな感じがしました。また、最後にビデオで話した義三さんが涙を流しながら、話して、一度体験したら、思っているものつらいようだと悲しくて、おこしい体験だったんだという感じが、とても伝わってきました。このような本来の体験を後世にもずっと受けついで、原爆のおそろしさをいつでも忘れないように、このような悲げさが二度と起こらないようにしなければならぬと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/22

私は、原爆先生の特別授業を受講して、  
原爆の恐しさを学びました。  
原爆の中心の温度は100万 $^{\circ}$ Cで、外の温度  
は7000 $^{\circ}$ Cです。太陽の表面の温度は600  
0 $^{\circ}$ Cなので、太陽よりもはるかに熱い事が  
分かりました。また、地面から600mは  
なれていても、地面が感じる温度は、300  
0 $^{\circ}$ Cになることが分かりました。このこと  
を知って、原爆の恐しさを改めて知るこ  
とができました。もし、また日本に原爆がお  
ちることをそうぞうしたら、とても怖くな  
ります。こんなとにもう二度とならぬは  
うに、ほかの国とも協力をして、またこの  
地球のどこかで原爆が落ちないように  
していかなければいけないと思いました。  
今回の、原爆先生の特別授業を受講  
して、原爆の恐しさを知ることができ  
ました。これから、原爆のことにつ  
いて、もっとくわしく調べたいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

この特別授業を受講して私は原子爆弾の恐ろしさがよく分かりました。原子爆弾が投下された時にものすごい熱風が、空が赤、青、むらさきと変色してこのを実際に見ていたらとてもとらづまになっていったと思います。また、とても広い範囲が被爆しているの原子爆弾はすごい大きいく6mくらいあるのかなと思いました。3.12mと約4mということも聞いたし、資料を見たりしてとてもおどろきました。原子爆弾が投下されて上の方は100万℃で太陽よりも熱いと聞いて「え、太陽よりも熱い？」と心の中でとてもびっくりしました。下の方でも3000℃なので被爆者が24万人、死者が4万人死亡率が40%でとても残こくたと思いました。

広島県産業奨励館もあんな立派な建物なのに一瞬であんな姿になってしまうなんて...。原爆の恐ろしさがよく分かりました。

今回は大変勉強になりました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/22

私は、原爆について、あまり怖さを知りませんでした。小学校2年生のときに、原爆ドームや、原爆資料館に行ったことがあるんですが、そのときは、本物のつめやお弁当、模形が置いてあって、怖かったです。時間が経つにつれて、忘れてしまいました。しかし、今日もう一回原爆について、知り、原爆の怖さを改めて知りました。原爆の温度が、太陽よりも熱いこと、は、すごくおどろきました。

原爆が投下された近くには、一瞬でなくなることは、すごく怖かったです。この原爆先生の授業を通して、改めて、(戦争)原爆の恐ろしさを知りました。被爆者の方々の思いも分かりました。

原爆の怖さを教えてくれてありがとうございました。この授業を通して、これからは、原爆のない、平和な世界であることを願っています。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/22

今回の原爆先生の話を受講して、僕は、もう二度と、戦争など、人を傷付けることはだめだと思っています。原爆が落とされたとき、住民は、まだ生きていたいと思っていた。けれど、その原爆が落ちた数十秒間で、多くの人が焼け死ぬという悲しさ。また、よしどうが体験したもののからは、助けたい、けれど助けられない、といったとしてもない苦しさを、聞いて実感できました。もし自分が似たようなことを体験したとき、もう絶望、怖恐、悲しさで動けなくなるでしょう。しかし死にかけの人は、まだ生きようと、助けを求めました。この勇気はとてもすごいと思いました。しかし、助かる人々は全くいません。このようなことから、これかえ人を傷付けないように、身近かな生活から考え直していこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

11/21

私は、今回の特別授業を受講して、自分は軽  
 しい気持ちで考えていた原爆の、実際の被爆  
 を知った。池田さんは、原爆が、「水爆」の  
 規模で、どのくらい被害を及ぼしたのかを、  
 身近なものを用いて説明してくれたため、  
 とても分かりやすかった。私は、「原爆」として  
 も、爆発するときは、100℃ぐらいだろう、と思ってた  
 が、太陽よりもはるかに高温で、内部は100万と  
 なることには、ものすごく驚いた。被爆した人達  
 の体の状態を生々しく語り出ると、それを想像す  
 るだけでもぞぞとするが、実際に、何の罪もない人々の  
 一瞬のうちに亡くなったことに、原爆の恐ろしさ、  
 それを作った人類の恐ろしさを感じてくる。私は、「戦争  
 を体験した」とは聞かないが、広島や長崎のように、と  
 つても被害を及ぼす争いは、二度と起こらな  
 いでほしいと思う。この受講で、命の大切さと、  
 戦争の恐怖を知った。これから、過去に戦争が  
 あったことを心に刻み込ませて、身近なところから、平和  
 な世界になっていくようにしたいと思う。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この特別授業を受講して、原爆のおそろしさを学びました。まず、4枚の原子爆弾があるなんてとてもおどろきました。でも、一番おどろいたのは、温度についてです。中心は100万℃表面だけで7000℃、地土につくころには3000℃もあるなんて戦争のこわさを学びました。

「7000℃の少年」では池田義三さんの体験がくわしく分かったのか、良い体験だなと思いました。最後の池田義三さんのビデオがすごく印象に残っています。本人の言葉が聞けたし、一言に思いがすごくあってさらに、戦争や、原子爆弾のおそろしさが伝わってきました。

私たちがこの戦争のことを知って、これからの未来に生かしたり、もう戦争をしないということをもみんなに伝えていきたいと思います。

あと、原爆先生に言われた、放射線のことをしっかり覚えたいです。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/22

感想

先生は今日の講話で始めて知ることを知  
 していただいた原爆のいじくがすごいことは知  
 りました。中心が100万ともありまわりの7000  
 もあるとは思っていませんでした。また介乎補にな  
 る者があることとおびろをまわりの他にも真実を  
 知ったことエノラゲのことがよく分ることを学ば  
 れたことは広島市長山崎に行かれたことではないのではな  
 りたい。今日お話をきいて広島の方へ行っ  
 ておびろんな様子を見たか見て学びたいと思  
 いました。調べてみたりして原爆がどうして作られた  
 のかやどんな様子かなことを学びたいです。お話が  
 聞けて先生のことをよく知ることができました。私  
 からもお礼を言いたいです。



名前は裏面に記入してください

 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/23

私は、今まで原爆を知らなかったけれど、「原爆先生の特別授業」を受講して、原爆のおそろしさを知りました。

例えば、今まで知らなかった原爆の熱さです。太陽が1番熱いと今まで思っていたけれど、原爆の方が1000°Cも熱いことを知ってその原爆をあびた人は、とてもとても言葉では言い表わせないくらい痛かったのだらうなと思いました。

最後のビデオを見て体験した人でないと、空しゅうや原爆のおそろしさは、分からないと思いました。また、平和記念館で焼けた人を見たとき、「きれいすぎる。」といった。と、思っていたけれどそれは、もっとこわかったのかと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



11/22

私は、原爆のくわしい話を初めて聞きました。教科書にはのっていないので、大体しか現状を知りませんでした。なので、今回の話がとても心にひびいています。

私が特に印象に残った話は、「7000%の少年」の話と、池田義三さんのお話です。「7000%の少年」では、義三さんの感じたこと・風景を想像しながら聞いていたのですが、とても恐しく感じました。特に「ひびかるとける」というのが、とてもこわく、「人間には見えない」「炭のかたまり」というのには、もう一体どうなっているのか想像もつきませんでした。ただ、もう日本・地球にいるようではないという思いのようなものがとても伝わりました。また、義三さんの話では、被爆者の声を初めて聞きました。熱心に原爆のことを話している義三さんに心を打たれました。「本物は見ないと分からない」という言葉が、とてもひびいています。それほど恐しいということだった...という思いが感じられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

最初は原爆のことについて少しは知っていたもののあまり詳しくは知りませんでした。でも今日の原爆先生の話を聞いて原爆のおそろしさそして悲しさを知ることができました。例えば原子爆弾投下都市の条件や候補となっていた都市などを知ることができました。また、私が一番印象に残っているのが被爆していた人の状態のことです。「皮膚がボロと取れる」という言葉は想像するだけでもすごくこわいとなのに本当にあったと思うとすごくすごくこわいです。そしてこれは私の胸に深く刻まれました。そして人間なのに人間のようではないという言葉も想像するだけでもすごくおそろしくむうがい包みこまれました。私は原爆先生の話を聞いてもうこのようなおそろしく悲しいことが起こってほしくないと思いました。これからも原爆先生の話を忘れずに次へと生かしていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

ぼくは、この話を聞いてあらためて原爆のひどさを知りました。

広島の人たちは死亡率40%はおどろきました。5人に2人死んでしまったことはやばいことだと思いました。

原子爆弾を投下された時いつはくはつづるかわからなく話してくれた時びっくりしました。

本当に話の奥深さと思いました。話してくれてありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞いてまず最初に思ったことは、原爆のおそろしさです。この話を聞いているうちに、原爆のおそろさがネガリさらに原爆ドームに行った池田義田さんは、悲しすぎるという言葉で原爆を受けた人をさいげんした人開くと原爆を受けた人でのちがいがよくおかりました。

おどろいたことは、原爆によって起る被害がものすごい物だということです。原爆先生は、熱線、放射線、街車破の三つが原爆によって同時に引き起こされて多くの人が無くなってしまったと矢口った。

ぼくは、原爆先生の話を聞くまでは、危険ということぐらいしか知らなかった。

しかし、話を聞いていくなかで原爆というものがどれだけ危険なものなのかをあらためて矢口りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/27

ほくは、原爆先生の言葉を聞き当時の日本はこんな  
におそろしかったのか! と思いました。一瞬間に  
して人の形が見えなくなることはとても強い力が  
があったと思うとぞっとします。広島の中に行けば行く  
ほど生きているのか、死んでいるのか分からなくな  
た。と聞きとてもおそろしかったです。原爆がたった1つ  
で太陽よりも熱く人をとがして無くなって、かげにすわ  
っていた人は黒いシミになった。というのは本当におそ  
ろしんだなと思いました。しょうげき波の速さは音よ  
りも速いということを知り、紐文字にケれないなと  
思いました。広島市の人口が35万に減少して死者が14万人を  
いて死亡率が40%もある。で原爆はもうあってはなら  
ないことが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

感想) 僕は先生の特別授業を受けて、とても今の日本では考えられないことが昔の戦争で、起きていたことを知りました。まず一つ目は、死体をやめたという事です。今なら、おほかかに入りましたが、昔は、死体をいっさにやいたということにとてもおどろきました。

僕は、先生の話をして、今平和が"つづ"いているのは、とても素晴らしいことだ"と思、いました。これから先は、争いがない平和な社会が"つづ"いてほしいです。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、2、3時間目に原爆先生の授業をしました。そして原爆先生の話や映像を見たり聞いたりしました。今日の原爆先生の授業で分かったことは原子爆弾投下都市の条件は①の直径5kmを超える②平野であること③空襲がなかったことが分かりました。2、3日に分かったことは衝撃波の速さ「毎秒490m」(音速は340m/秒)とすることが分かりました。そして3、4日に分かったことは広島市人口35万人被爆者数24万人死者数14万人死亡率40%とすることが分かりました。ほとんどの知らないことをすこくわかりやすく話していただきありがとうございました。とてもいい人でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

ぼくはこの原爆先生の言話を聞いておどろいたことかあり。ぼくは太陽のおんどよりも原爆のほうかおんどかたかいいこととて、(太陽か6000°原爆か7000°)この太陽よりもおんどかたか原爆か昔おちたとしてぼくはとてもこあうたで、原爆がおちた後は原爆雲という雲があらはれる。そして遠く原爆がおちたところには3000~4000の熱がほうしてさえる。原爆は広島と小倉と長崎におちた。原爆のへりはエライヤ。その原爆で何万人もの人をせくらしてしまってもたしてした。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/22金

原爆先生へ

ぼくは原爆先生の授業を受けて、改めて原爆  
 の残酷さやおそろしさなどを知ることができまし  
 た。おかげでこうおぼえました。また、広島丸日閣、  
 という本を読んでいたときの、「ヒカッ」という声にとてもお  
 どろいたので、原爆が投下されたときおぼえには気付いてい  
 ない、たということも分かりました。また、ヒカッヒカッと言  
 っている原爆は間違、ていることをくわしく説  
 明してくれたことも印象に残っています。そして原爆が  
 爆発すると、表面の温度が太陽より高いということや、  
 京都も原爆投下の町として選ばれていたとい  
 うこともおどろきました。ぼくは原爆先生の特別  
 授業のおかげで原爆の落し方、原爆が引玉越  
 えることなど、今までにはなかったことが全て分かりました。  
 本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は「この世界の片隅に」という本を母に借りて今年の夏くらいに読みました。でも、こわい話が苦手なので、塾や学校で習った以上のことを知ろうとはしませんでした。今回も、「こんな貴重な機会はない」と思いながらも、自分がちゃんとお話を聞けるかどうか不安でした。でも原爆を「こわい話」とくっつけて聞かないことはいけない、とも思っていました。実際、お話を聞いているとき、こわくなりましたが、同時に、原子爆弾投下都市の条件や候補になった都市、衝撃波の速さなど知らないことがたくさんあり、自分の原爆に対する知識がどんなにうす、ぺらいか分かりました。原爆の話をするのはつらいことだと思います。それでも、池田さんが「二度とこんなことがあてはけない」という気持ちや、平和な未来のために私たちに原爆のことを話して下さいたら、私たちも原爆のことをもと知り、忘れずにいるべきだと思っていました。今まで日本の歴史の一部でしか知らなかった原爆が、今回の話を聞いて、私たちと同じように生かされた人達に悲しみや怒り、悔しさを覚える



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今まで原爆ドームは広島にあり、広島に投下された原爆のせいで多くの人達  
が「せいでなつた」というとぐらいいが知らなかつたのですが、今回、原爆先生  
のお話を聞いて、どれだけ原爆が私たちの生活に被害をもたらすのが、原  
爆はどういったものなのよ、ということを知ることができました。

話の中に「焼けた人たちの遺体を山積みにして、焼却する。」とありましたが、私  
だつたらにけ出してしまいたくなるのに、しっかりやりかけているところが  
すごいと思いました。一人一人背中でおんぶして遺体を土手の方に上げた  
時に兵隊さんたちは、どんなことを思っていたのだろう。と実際自分  
おんぶしてないけれど、自分がしたつもりになって考えたり、想像して  
みると、すごく兵隊さんたちは大変でつらかつただろうな。と、原爆  
のおそろしさを改めて感じました。それとともに、今の生活はあたり  
まえのように感じるけど、毎日おいしいご飯が食べれたり、学校  
にたのびたりできるのは、毎日平和だからなのだと思います。  
原爆先生の話聞いて、あまり考えたことの無い、いつもの生活  
めごとについて考えられました。今あるあたりまえな生活を続  
けるためには、原爆などおそろしいものは使わずに、話し合  
い、「ごめんね。」の一言で解決できる世の中にしていけば、  
もう二度と原爆のようなことがななくて、つらいことは起きないと思  
います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて原爆が投下された時の人々の苦しみを知ることができました。8月6日に原爆が投下された時、ものすごい熱線、そして衝撃波がおそって来たことが分かりました。熱で人々の体は全身大やけどをして、人間なのに人間ではないようなとき、私はぞろぞろとしました。やけどをした人は肉が見えていてラテを引っ張って助けようとしてももてないことがあってどんなにっらかったのかを知りました。今では原爆が投下されることのないので今はとても平和だなと思いました。今からずっと原爆が来ないことを祈り、こころも平和な暮らしが続いてほしいと思いました。私は、この話を聞くまで原爆のつらさや苦しさを知りませんでした。話を聞いてこんなに人々かきせいにあったのが良く分かりました。そして、原爆のこわさも知ることができました。ものすごい熱さが町に広がると思ったらとてもこわいと思いました。原爆のつらさや苦しみを、そしてこわさは原爆が投下された時にいた人しか分からないと思います。ですが、私にもつらさはとても伝わったので命を大切にしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の授業を受けてみて思ったことは、  
爆弾の映きょうでたくさんの人々の命が  
失われたんだなあと思って悲しくなった。  
池田さんも怖かったなあと感じられた。  
原爆の説明では糸田がくわしく言っ  
てくれたのわかりやすかった。  
原爆の温度は太陽よりも高い7000℃  
の温度でおどろきました。  
爆弾をおとすのにパラジウムは使わな  
いのはびっくりしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原子爆弾投下の都市はどこも  
ちいいと思っていたけれど、多分ちい  
ないといけなかったなと思いま  
した。

候補になつたのは京都か大阪が  
主だった。大阪に選んだからだめと除外  
されたことは少しうれしかった。

おしやげき波の速さは毎秒440mだ  
からすごく速いんだと思つた。  
広島市の人口35万人で死亡率が40%  
と半分は死んでなく70万人でしま  
いかけた。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原火暴先生の授業を受けて、原火暴  
 は、本当に「あついなんだ」と思いました。  
 特にびっくりしたのは、原火暴は太陽の温度  
 より暑と聞いて本当にびっくりしました。この地球  
 でも、太陽の熱は、暑いのに原火暴はこの  
 何十倍、何百倍、何万倍だと思つと、本当  
 にこわいと思ひました。これからの未来、も  
 う、このようなことでの被害者を出さないた  
 めにも、戦争は、絶対にやりたくないし、  
 あつためて、この授業で学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を、うけて こんな  
に原爆がおそろしいと、また あらためて  
感じました。原爆先生の話を聞いている  
と、広島に原爆があち、田舎がほとんど  
焼けかへてたと言いました。ぼくはそれを  
聞いてゾットしました。原爆先生の父親  
は、17才で兵隊になりました。そんなに  
早くなるとはびっくりしました。命を落とす  
かもしれないのに、なるや（勇氣）があ  
ると感じました。原爆が投下さか爆発  
したときに、上空から600mに赤い雲  
まじが来たと言いました。その熱さは、  
7000℃をあったので、太陽よりも熱  
かったです。ぼくは、あらためて今の世界  
に生まれてよかったと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

／

ほくは、原爆 についてあまり知らな  
か、たけれど、より深くおためて知れ  
てよか、た。また、3000℃で放射物  
質を浴びると死んでしまうほどの  
のに生きている人がいてび  
くりした。早く、命令があ  
たとしてもそこに行きたくは  
ないと思う。そこに行っていた  
9人はすごいと思う。この話を  
聞いて、自分事に思えない  
と思、ていたが、そんな  
ことは全く、なく、これから  
もこの苦しさが悲しさを  
世界に広めていくがま  
たと思、え。そういう意味では世界遺  
産なれよか、た。たと思、え。この  
体験をやることか、できて  
良か、たと思、え。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子爆弾が落とされた時生き残っていた人がいたといふのは、キセキだと思いました。原子爆弾などで35万人も死亡しています。こんなにたくさんの方が死ぬようなことをもう起こしてはいけないと思います。そのためにもっと多くの人に原子爆弾のおそろしさを知ってもらうことが大切だと思いました。3kmはなれたところまでとどく原子爆弾が落とされたところを想像すると、恐ろしく思います。このことでまだ苦しんでいる人がいるのを思うと、かわいそうだと思います。リトルボーイは長さが3.12mおもさが約4tなのに、よく4kmもはなれた所に落ちたなと思いました。私は、原爆先生が書いた本を読んでもう少し原爆について知りたいです。



じゅこ  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、戦争の話を聞いて、一寸かと思いましたが、  
 おもしろい太鼓がいくつもあります。  
 一目は、原爆の熱風で町の人が全裸や何んか  
 言っている中に、こつとたつた、と、おもしろい  
 といふことが、おもしろい、と、おもしろい、  
 二目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 三目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 四目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 五目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 六目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 七目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 八目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 九目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 十目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 十一目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 十二目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 十三目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 十四目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 十五目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 十六目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 十七目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 十八目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 十九目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、  
 二十目は、おもしろい、と、おもしろい、と、おもしろい、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/12

ぼくは、原爆先生の話を聞いて思ったことがあります。  
それは、原爆のこわさで、おね、せん。しょうげきは  
。ほうしんせん がすごいと聞いてびっくりしました。  
。エノラ・ゲイは、母の名前で、時速300kmで飛んできて来ると聞いて、なんで47の「リトルボーン」をつんでいるのに時速300kmで走れるのかなと思いました。  
あと300kmで走っているのに、投下目標地(相生橋)から200mしかはなれていない所に投下することができたのは、この頃のアメリカの技術はそういうすごい物だ、たんだなと考えました。  
。候補となった都市で一番(アメリカの学者たち)強くおされたのは五番の目の中に家があったのが大きい。たけど、古い物や文化財がたくさんあったためかめたと聞いて、色々考えているんだなと思った。  
今日の話しを通して、原爆のおそろしさを感じ、当時のアメリカは、すごい技術があったから、日本は、勝てなかったと思う。これからは、絶対に戦争があっては、いけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくはこの授業を受けて社会では少し  
か勉強しなかったけどこんなに奥が深  
んだなと思いました。そして今は平和で  
良かったなとも思いました。今回の授業  
で原火暴先生が色々とおそろし  
さや悲しさを感じられたかなと思いま  
す。この事故を二度と起こしてはいけ  
ないと思います。原火暴先生の父親は17才で兵  
隊にならなければいけないことは、  
人手が全然足りなかったんだと思いま  
す。ぼくはこの原火暴のおそろしさや悲し  
さをっらいですけれど後世に伝えてい  
ってほしいと思います。まじょうな授業  
をありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆のくわしいこと  
と知ることがなかった。

今までは社会の勉強でアメリカ軍  
に原子爆弾がどうがされたとか  
知らなかった。

爆発したときの温度は周りが7000℃  
だと太陽の周りにあつていとい  
うことを知った。

トラックの中から手を出して助けよう  
としているのに何度もぐらって身がた  
ないな人でかわいそうだと思った。  
ぼくは、今回の話に聞いて思ったことが  
ある。それはぜったいに戦争としては、  
いけないことだ。そのために国民はま  
ごとく、くるしんだらと思う。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

・原子爆弾が人間に対して利益がないものだと  
いことがよく分かった。

・原子爆弾は、造る必要がなく、造ってはいけ  
ないという考えが今までよりも強くなった。

・戦争が二度と起るとはいけない理由は、空襲による  
死者が出てしまうことだけではない。他にも、その死  
者を回収する人にも負担をかけることなるさらに、そ  
の家族にも負担をかけるようになるということ  
が分かった。

・今までは、原子爆弾について軽く考えていたが、話を  
聞くと、原子爆弾がと「ただ」の被害をもたらすのかが分  
かった。

・このことから、戦争をなくすことの大切さがよく分  
かった。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

最初は、原爆先生の話を聞いてきゅみ  
 をもったのは、リトルボーイの爆発です。  
 中心 100 万度 放射 170000 70000 まで来たとい  
 った太陽よりあついな「お」と思いました。  
 もう一つ興味をもったのは「リトルボ  
 ーイ」です。重さ 4 七長 3.12 m で重 4 七 2 七  
 と「ウ 2」とう分の重さだと思われました。  
 最後に一つ興味をもったのはなぜ「広島  
 小倉、長崎」に落とされたのです。それを聞  
 いたら「なんでこの所にしなかつたのか」とい  
 う疑問をもりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

知ったこと

- ・ばくだんを投下されると、熱線、しょうげき波、放射線ということが起き、病~~者~~にかかり人がたくさん亡くなっていた。
- ・広島に4つもの大きなばくだんが投下された時、衣皮火暴者数24万人、死者数14万人という広島に大きなひがいが起きた。

きもんに思ったこと

・なぜ、第①希望の広島、第③希望の長崎に4つのばくだんを投下したのになぜ、第②希望の小倉がねらわれなかったのかきもんに思った。

感想

ほくば、今回の原爆先生の特別授業の話を聞いて、あらためて命の大切さを知りました。ほくば、今までの戦争があった中で今、戦争のない世の中なのは戦争はどれだけ必要のない事なのかみな自感したからだと思います。これから戦争のない世の中になってほしいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生から話してもらった事について、とても戦争はこわいことなんだと実感しました。

なぜかという、たくさん実際にあった出来事を話してもらった中でも原爆先生が言っていた、助けを求めろと遠がいはいる。そして、体は傷だらけと言う所がとても印象に残っています。想像するだけでとても体がぞ、としました。でも、それだけつらい事が昔は起きていたんだと思い、原爆先生のお父さんはすごいなと思いました。資料にも書いてあったとおり、投下された時の死亡率が40%。という5人に2人が死んでしまうというしょうきょうだと知りびっくりしました。そして、爆心地には近づけができなかったり、原爆性で苦しむ人もいる事を知り勉強になりました。原爆性という病気になってしまった人は今もその病気で苦しむ人が多くいるという事も知りました。他にも爆発した時に雲が平らになり雲が上からないことや、広島に投下された原爆「リトルボイ」はラジオゾンデをパラシュートに付けて投下したなどくわしく戦争当時の事が分かりました。良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、原爆の恐しさをあらためて、知ることができました。広島に投下された原爆は4セもあり、長さ3.12mという、とてつもない大きな物だと初めて知りました。また、それを乗せたB29爆撃機「エノラゲイ」は、それを操縦していた機長の母の名前だと初めて知りました。それほど戦争が本格的なことだと思えます。原爆は、300kmで投下され、その中心の温度が100万℃、周りの温度が7000℃という太陽より熱いのが落ちてきたことを初めて知りました。広島市の人口35万人のうち70%、24万人が被爆され、その中で14万人がなくなってしまったと聞いて、悲しかったです。第名の7000℃の少年の意味が分かりました。少年というのは原爆の名前で、7000℃というのは、原爆の周りの温度だと分かりました。原爆先生のお話を聞いて平和の大切さ、そして、今平和下あることが、素晴らしいことが分かることができました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して様々な事が  
知れました。1つ目は原子爆弾投下都市の条件というもの  
があるという事におどろきました。2つ目は原爆を  
投下する都市の候補が他にもあったという事です。  
京都などが候補に選ばれたと、1200年をこえた都市が  
大切な文化財をこわさないために候補から外れたという  
事も知りました。それで8月6日に一番、晴れてぬらいやうい  
広島に落とされました。3つ目は、原子爆弾の表面は、  
7000℃で表面が6000℃の大陽よりもあついということです。  
地面にあたった時の温度が3000℃で鉄がとける温度  
が1500℃なのでその2倍の温度だと考えるとすごくあつい  
のだなと思いました。原爆ドームとなる、広島県産業奨励館  
は爆心直下にあつたことからもの凄く被害が大きかった  
のだなと思いました。それにこの原爆により被爆者や  
死者が多く戦争は怖いものだったのだなと改めて  
実感しました。今はすごく平和な時代でこれから戦争の  
ない平和な暮らしがずっと続くといいなと思っています。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業がある前から、原爆がどんなにおそろいかは知っていました。国語でも習ったし、社会でも戦争について学習していたので、もうそれで、全てを知りつくしたような気でいました。でも、今回の授業で、原爆というのは、もともとのおそろいものなんだと改めて思いました。特に、爆心地から近い所にいた人は、もう生きるか死ぬかの大きな問題だったと思います。そんな、身も心もつかれた状態で、生き残った人は、本当にすごいと思います。

今では、原子爆弾が投下されることは無くなつたけど、これからこんなことが起きないように、平和を築いていくことが大切だと思えます。

そして、資料には、この原爆で14万人もの人が命を失っていて、広島に5人12人が死亡していることがわかって、とても悲しくて心が痛くなりました。また、放射線で、いまなお後遺症という苦しんでいる人がいると聞きました。それを聞いて、原爆の被害は、大きいんだなと感じました。

私たちは、原爆の経験をしていないけど、今回の話で、原爆のおそろしさは、私たちに伝わってきたと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

話を聞いておどろいたこと。

・原爆の重さが4トニ

・温度が、中心は100万℃ 外側でも7000℃

・キノコ雲は、登れない所まで上って横に広がる

・衝撃波ははねかえる。

・わっている人がしんて消え、シミが残った。

上以外にもたくさんあるのですが、書ききれないのでとくにおどろいた物を書きました。

また、先生の話し方がとても上手で、1つ1つそうそうしてしまい、途中で少し気持ち悪くなってしまうました。

原爆の落ちる音が急で、とてもびっくりしてしまいました。2回目の時、くると思、て耳をふさいでしまいました。

私は、先生の話を聞いて、原爆のおそろしさを知りました。た、た一つの

爆たんで、こんなにたくさんの方が亡くなり、たくさんの方が今もお苦しんでいると

知り、私はとても今幸せなんだと感じました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特<sup>じゅこ</sup>別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて、原子爆弾のいかに知りました。  
例えば、温度が7000度という、太陽の表面温度よりも熱く、  
鉄がとけ、動物は体中の水分がなくなってしまうということ。  
原子爆弾一つで広島市に住む35万人の内、14万人が亡  
くなってしまうということ。他には、今まで知らな  
かった、原子爆弾投下都市の条件について、原爆を積んだ  
爆撃機に書かれた「ENO LAGAY」の由来を学びました。  
原爆先生の話の中で、一番心に残ったことは、戦争が終  
わってから義三さんに手紙が届いたことです。その手紙は、義三さん  
が広島にいたときに手当てをした女性からのもので、その女性  
は元気に暮らしていたが、当時元気だった女性の弟が原爆に  
よって亡くなったという内容でした。私はそのことを聞いて、  
原爆にあつたとき元気で亡くなってしまうことに  
しょうげきを受けました。原子爆弾のおそろしさを  
深く知りました。そして、今の平和な日常は、どれほど  
かけがえのないものであるのかということも知り、  
1日1日を大切に過ごしていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくはこの原爆先生のお話を聞いて意外だ  
たことがいくつかあります。1つ目は、候補にな、た都  
市がいくつかあったこと。中でも京都がかなりお  
されていたにも関わらず少しでも日本のことを  
思っていたことと、最終候補に小倉もあ  
たということでした。2つ目は、衝撃波の速さ  
と音速についてです。音の前に衝撃が来る  
となると、ほとんど何が起きたかわからないで  
しょう。また、遠くに行けば行くほど、到着する時  
間差は、はなれていくということでしょう。  
そして最後の義三さんのお話。あの時のなみだ  
がぼくの心に深くささりました。この授業が長  
く続いたらと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて原爆のおそろしさを学ぶことができました。まず原子爆弾投下の候補になた都市について、一番おどろいたのは候補の中に京都が入っていたことです。確かに山に囲まれていて人もたくさんいますですが、貴重な文化財がたくさんあるので投下するとはどうかなと思いました。次におどろいたのが、原爆のおそろしさです。太陽の表面温度は、6000°で鉄は約1500°でとけてしまいます。ですが、原子爆弾の表面は17000°中は100万度です。ということは、人間はあっさりととけてしまいます。しかも太陽の表面の温度よりも1000°も高いです。この空感にいたのに生きていた人は、すごいなと思いました。最後に私は原子爆弾をバカにしていて、かるく爆発するだけだと思っていたが放射線で、病気がかかたり、しょうげき長によてつづられてしまった方もいます。なので、原子爆弾のおそろしさをしれとても良い学びとなりました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、原爆のおそろしさ、ひさんさを学びました。学んだことは2つあります。

1つ目は、原子爆弾投下都市決定についてです。アメリカ軍が原子爆弾の候補を決める時、一番押されていたのは、家が密集している京都でした。しかし、アメリカ軍がこの後日本を占領する時の日本人の気持ちを考え、文化財がたくさんある京都は、原子爆弾投下されませんでした。けれど、8月6日の天気が良い広島が投下都市になってしまいました。私は、天気や地形だけで原子爆弾が投下されてしまい、14万人という多くの死者が出る場所として決められてしまったことにとっても悲しいことだと思いました。

2つ目は、原子爆弾についてです。原子爆弾「リトルボーイ」は長さ3.12m重さ約4tの大きい原爆が広島に投下され、爆発により、火に燃やされてくるしむ人々もたくさんいると知りました。私は、1つの爆たんだけで、川が死者でうまるほどの強い爆発で、簡単に人々が殺されていく空襲はとてもおそろしく、怖いものだと思いました。これからも、原子爆弾のおそろしさや怖さを伝えていき、もうこのようなことをおこさないように



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

しいかなければいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、7000℃の少年という話で原爆のおそろしさについて改めて知りました。7000℃の少年は原爆先生のお父さんが体験した話です。原爆はいっしょんで人間の命をうばいます。このおそろしさをものがたる事がありました。それは、かい段にすわっていた男性が熱せんをあびていっしょんにして消えたという事です。あとに見たら黒い影のしみだけが残っていたそうです。原爆による被爆者は24万人死者は14万人と死亡率は40%。たった一つの爆たんてそんなに多くの人々が亡くなったという事を考えると胸が痛くなります。また元安川は真赤な死体で埋め尽くされていたといひます。防火用水の中には足をかかえていた死体が出てきたそうです。それから60年たつて広島原爆ドームに行つた時一言だけしゃべつたといひます。その言葉が「きれいだな〜」という言でした。私はその言葉を聞いて実在に見たよりもきれい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

で本当はもっとなんともおうろ吐するほどお  
にくい姿だったのに」と言いたいんじゃない  
かと思いました。私はこれからの未来戦争の  
な世界にしていきます。そのためには  
戦争のおそろしさをこれからの未来の人に  
教えていけばいいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

ぼくは原火暴の話を聞いて戦争のおそろしさを知りました。それは被皮火暴です。広島は死傷者が何十万人もいます。原火暴によて人々は全身が焼けてしまい、歩くたびに火焼けた皮が落ちてすくむ様な状態だったそうです。ぼくはこの事を聞いてとてもかわいそうだと思います。何も悪いことはしていないのに原火暴によて命を落としてしまふ人がいたからです。人々は少ししても熱さをやわらげようとして防火用水の木桶の中に入りました。それでも全身を火焼かれて命を落としてしまったのです。それだけおそろしい原火暴は二度と起こってほしくありません。今でも放射線を受けた影響で苦しんでいる人はたくさんいます。そんなおそろしい戦争の事を後世に伝えていき戦争が二度と起きないようにしたいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて原爆のことを  
しれて良かったです。広島に原子爆弾が投下さ  
れた事かき、かけに、14万人の命かうはあれる  
事になた。広島県は 原子爆弾投下都市の条  
件 1. 直径5km を起える 2. 平野である  
3. 空襲かたの3の条件に適していたので、  
原子爆弾が投下されました。

池田義三さんは、17歳の時江田島から、広島に  
行き、ケカをしている人達を助けようとするも、ヤケ  
トで戻るかばかれ落ち手と手かはなれてしまい  
助けられませんでした。そして、流川にあった  
防火用水の中をのそいてみると、ヤケトで真赤  
な人かいました。他の防火用水を見ても人かい  
ました。これを聞いて私は、ヤケトをしないよう  
に水の中に入、ても蒸発してお湯にな、て  
しま、て助かたない、ほと熱い、そんなもの  
をあひるなんて、とうせん死んでしまうのに  
道にいた人は良く動けたな、あ、と思いました。  
私は、授業を受けて、とても悲しい気持ちに



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

なりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で原爆のおそろしさを改めてより深く知りました。原爆投下は広島や長崎でおとされたものの本当は京都を目的地としたから夫が文化財があるからや日本を占領をしやすいするためという理由に候補にしなかつたと聞きました。私はもしかしたら日本の最古の都が原爆でおとされ焼け野原になると思うとゾッとします。しかも爆弾は7000℃もあり太陽よりの高温鉄がとける温度よりも何倍もの熱だと知り想像ができません。内臓にいたる水分も蒸発するほどだそうです。それくらいもの熱なので爆発地に近い原爆ドームの中の人には骨だけが残るか炭になるかたまたまです。また大量の放射線をおびた原爆しょうで今も苦しんでいる人もいと聞きました。広島市の人口が35万人もいたなか被爆者数は全体も約70%。死亡率は40%と夫夫1回の爆弾で命を落とす人が多勢いる私は爆弾がどれほどおそろしいものかどれほどの人が命をおとすのか身にしめました。私は原爆の話を知った上でこの平和な世界をかみめていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は特別授業を受講して原爆のおそろしさは私の想像以上でおどろいたり心が痛くなるようなことをたくさん知りました。原爆が投下されたことで広島が3000℃の熱線と放射線、爆風におそろわれ、14万人の死者、24万人の被爆者が出たと知り、原爆はたくさんの人を苦しめる、絶対に使ってはいけないものだと思いました。私が特におどろいたのは川が数えきれないほどの死者でうめつくされたということです。川も熱で蒸発したり熱湯になたりして川ににげこんだ人もゆでダコのようにふたと聞いて心が痛くなりました。どこにもにげ場がなくなるほど原爆はおそろしいものだと思いました。人を傷つける原爆戦争は2度としないと決め、多くの人に戦争のおそろしさを伝えていき、戦争のない未来になってほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業を通して原子爆弾は11らないものだと改めて思いました。心に残っている出来事は防火用水のおかげの中に遺体があったことです。なんと原爆で亡くなってしまう人が11倍の1に落ちたのかか気がになります。広島市の人口は35万人で亡くなった人は14万人。死亡率は40%。25人に2人が亡くなってしまう。原子爆弾の威力は7000℃と太陽よりも1000℃も高く600mはたれた地面でも鉄が溶けてしまう3000℃になると言っていました。原爆が落ちると衝撃波や放射線、熱せが地面に落ちると言っていました。衝撃波の速さは音速より速く、熱せと衝撃波が同時に来ると言っていました。わかったでもぼくたちはこういう事をもうしないように1人1人が原爆のひかりを消すと忘れがにしたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず、ぼくは、原爆先生の特別授業として、とうじの写真でとてむした、たいたな  
思いました。

実際に原爆が広島にひかされた  
ときの人々はみんな苦しんでいることが  
わかりました。

そして、話の中で、皮ふがはかれこ骨  
まじいさそうと言っていたのを聞いて、自分が  
そうならどうしようかと考えると、やはり  
苦しむだろうなと思い、原爆や、ミサイルなど  
のところがうちこみとしてはいけない  
思いました。

さごにみたDVDで実際に原爆  
を体験した人を見て、昔のことと言っ  
のはなみたかであるほどつらかったん  
だなと思いました。

この原爆の特別授業で話してくれ  
たことやむしたことを、わすれずに心に  
うかへて残していきたいと思います



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、テレビで原爆のことをよく知って、本当に戦争はしてはいけないものだと思っていました。テレビには、きのこ雲の様子や、原爆が落とされた後の写真が写されていました。そういう資料を見るたびに、すごくこわくなります。でも、今回の特別授業で聞いた話は、もっとこわがたです。特に、人間の内臓の水分がなくなると炭になってしまうという話がおどろきました。原爆による被害は、私の想像をこえていて、前に行った長崎の原爆資料館で見たものよりも、はるかにおそろしかたです。このことを、写真や資料ではなく、体験した人達は、どれだけのこわさや苦しさがあつたのだろう、と思います。また、原爆を落とす候補地は、小倉がもし天候が悪くなかたとして、原爆が落とされていたら、日本はどうなっていたのかな、と思います。たまたま、広島は人口が35万人の内、被爆者数が24万人もいるのに、3カ所も落とされてしまつたら、大変なことになるのではないかと思います。私はもう二度と戦争はしてほしくない、してはいけないと改められました。また、今戦争をしている国は、今すぐにおめなくてはならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今まで原爆はおそろしいことだと分かってはいたけど、今回原爆先生の話を聞いて本当におそろしいものだと改めて理解しました。原子爆弾が投下する時の音はしてもぞくぞくしてこわかったです。また、太陽よりもあついことにおどろきました。太陽がすぐ近くの真上にあるときのあつさはとてもこわいです。人のひらがはがれおち、肉が見えることを考えたら想像ただけでぞくぞくします。5人に2人が死ぬ原子爆弾は本当にこわいです。候補になった都市で一番強くおしていた京都が人間にとって重要な文化財だからやめたと聞いてなんで原爆をおとそうとしたのが疑問に思いました。人間には原爆をおとして文化財にはおとさないのは不思議に思いました。原爆がおそろしいことは今回でよく分かりました。また、戦争はいけないという気持ちも強まりました。だから、この気持ちを世界中の人がもてるように伝えていきたいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくが、原爆先生の特別授業を受講して思った  
ことが二つあります。1つ目は、原爆爆弾の  
おそろいでも、原爆爆弾の中心の温度が100万  
でその周りで7000℃になることにおどろきました。  
太陽の表面温度が6000℃で太陽の表面  
の温度よりも熱いという事にびっくりしました。  
2つ目は、原爆の被害にあつた人の事です。  
全身を焼け、死んだ人の様子を聞いていただけ  
でも痛さが伝わってきました。ぼくは、とてもかかへら  
で、なんで原爆がこんな事をしたのかと思ひ  
ました。少しでも体たぬにか、か当たる、痛いのでうで  
を前にして足いていたと話して、足くのも生える  
のもせいらほいたんだなと思ひました。ぼくが  
一番、心に残つたのは女性がおれて木を当てし  
たという事です。傷口にも虫がきて考えるだけでかえり  
そうだと思ひました。ぼくは、これから絶対に原爆爆弾  
などを作つてはいけなひと思ひました。そのためには  
人人が原爆爆弾は危険だとして知つておか  
なひばりけなひと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

私は、原爆のおそろしさをあつためて知りました。この前の社会で原爆のおそろしさを知ったつもりでした。しかし、今日の先生の話を聞くと、社会で習った時には出てこなかった感情が出てきました。社会の時は「かわいそう」「どんな様子かな」としか思いませんでした。しかし先生の話を聞いていると「かわい」「もういやだ」といような實際にその場にいたように思いました。また、防火用水の桶の中にいた人、体が真赤になつた死体でうめつくされた川、そして被爆者の歩く様子、これらを先生の話を聞いていると、実になまなましく脳りにうかひあがってきます。そして、先生が再現してくれた原爆の音、これにはとてもおそろしかったです。先生の再現してくれた音の何倍もの音が出るとしたら、それだけで私は、とてもおそろしくなりました。このよ



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

うなことは、絶対あてはならない。そのためには、絶対戦争を起してはいけない。そう思いました。



ぼくは、原爆の悲しさにびっくりしました。  
人間の皮が、火を焼けてはがれて肉が出たり、人が一瞬で炭になっちゃおうということを聞いてゾッとしました。死亡率が40%で5人に2人がなくなるのほども死亡率が高いと思いました。原爆症でなくなっちゃったり5年間も下りが出ちゃうということにとってもびっくりしました。原爆のリトルボーイが4kmはなれたところから300kmのスピードできたらひな人はおそろしいと思った。上空600mで爆発して17000°がどんどん広がったのはすごいとおそろしいと思った。なぜなら爆心地からもどんどん被害が広がってどこから遠くに行ってもまきこまれるから。原爆は本当にだれも持ておけない物だ"と思う。こんな悲しい物がこの世界から無くなれば、と平和で安心して暮らせると思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて、戦争のおそろしさを知ることができました。ぼくの心の中には残ってひびくところは、太陽の平面より原子爆弾の方が熱いということです。太陽より近いのに太陽より熱いとなると、それくらい熱いのだろう。ときもんに思いました。

次にぼくの中でびっくりしたことは原爆のリトルボーイです。3mちょっとしかないのに4セもあるのはすごいと思っただし、それが270mになるのもすごくて、それほど危険なんだと思いました。

もう二度とこのような戦争をおこしてはいけないうちが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、原爆は絶対にしてはいけないと思いました。授業を受ける前は原爆で多くの人がなくなってしまうことは知っていても、被害がどれほど大きくて、どうしてそのようなことになってしまったのかなど、知らないこともたくさんありました。でも、この授業を受けて、多くのことを知ることができました。やけどでひふがただれて、また人の様子を想像すると、とてもひきんで考えたくもありませんでした。でも、そのことを知ったおかげで、これからの未来に同じような被害を無くしたり、戦争を無くしたりできると思います。原爆は、熱線・衝撃波で多くの人々が死傷し、死亡率40%という数字には、おどろきときろふばかり残りました。そして、運良く生き残った人も、放射線の影で病気になる人もいます。未来に原爆が無くなってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこ  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話聞いて、改めて戦争のおそろしさを感じることができました。今までは、テレビや新聞、授業でしか戦争について知り、考えることがありませんでした。「日本はアメリカ軍と戦い負けたこと」「広島・長崎に原子爆弾が落とされたこと」それくらいしか知りませんでした。原子爆弾の落とされる条件である道なき山を越える平野であること、空襲がなかったらついでに広島、小倉、長崎、松本、新潟、京都、京都は推されていたが文化財を壊すことになるのでやめたと知り、いくら敵国でも文化財文化を守るというのを知りました。原子爆弾のおそろしさは100万に外が7000のものから空から降ってくると思うと、今まで以上の原子爆弾の威力やおそろしさを知ったのでした。たくさんの方が亡くなり、苦しみが続けた亡くなった人を見ると思えば、やはり戦争、原子爆弾の投下はしてはいけないと思えました。兵隊の方もたくさんの方の遺体も傷を見て、怖がり方かたのたすけを必死で処置したり遺体も数回見たらいいなと思えます。

これから先、日本は戦争をしないこと決めていくけどアメリカと中国と戦争をおとまきと報るかもしれない。戦争を体験した人の証、いろいろ聞いて、また話を聞か、おそろしさや戦争はしてはいけないということの意味を知っていかねばいいと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/22

私は原爆を通して、2度と核兵器を作っ  
てはいけない、使っははいけないと改めて思  
た。爆しん直下の温度は想像をはるか  
に上回る、3~4000℃だった。人は一瞬の  
うちに命をうばわれた。死者4万人の  
うちの2万人が一瞬で亡くなってしま  
た。生き残っていた人たちでさえ、体全身が  
黒くやけど指は皮がはがれ落ち、  
体をさわるだけでズルッとはがれ赤い  
肉、もしくは骨までが見えてしまっ  
た。私は聞いただけで頭が痛くな  
った。実際に見たらどんな  
気持ちになったのか。そのような  
ことを思いながら話を聞いていた。  
義三さんの昔体験したことは、とても  
苦しく、とても痛ましい戦争であ  
った。今も、昔あびてしまった放射能  
で苦しんでいる人々が沢山いる。その人  
たちは、昔亡くなった人の分を大切に





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日原爆先生の話を聞いて、一番  
いんしょうに残っているのは、原爆資料館  
で先生のお父さんが言った「きれいすぎる」  
です。原爆先生の話を聞いて私は、人形  
では、ひらなどしかりたれたりしたけど、色など  
は、そうかいたんにはさいげんできなからたりて  
いるからたと思うし、回りをくらくしていても本  
物を見た人にとっては、きれいに見えるのたと思  
いました。ビックリしたのは2つあります。1つ目  
は太ようよりあつい物物が東京スカイツリーぐ  
らいの高さにあたという事で本当にあたと  
は、しんじられません。2つ目は目げきした人の  
話で、男性の人がかいたんで会社かあくのをま  
ているとしんしゅんで男の人がきえてかいたんには  
黒いみたけかのこっていたと言言してした。  
私は原爆先生の話を聞いてもういんしょうおこして  
は、いけな事でその事をゆすれてはいけないつた  
えていかなければいけなしいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

ぼくは、原爆先生の話を聞き一番頭に  
のこっているのは、原爆(リトルボーイ)  
です。約4トンで、3.12mもの大きさで、  
爆発した時の温度中心部は、100万℃で  
周りの温度は1000℃だったそうです。  
そして、原爆は、時速300kmの速さで、  
日本に飛んできて、原爆は次々と爆発し  
ました。ぼくは、その時、心がすごくいたみ  
ました。原爆は、目的地よりも4kmも前におと  
します。ぼくは、思いました。『美しい戦争  
戦争はならないと。』



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

今回の授業で原爆のおそろさをあらためて実感しました。ごも  
 たった十つの原爆で、14万人以上もの死者が出ている  
 ことは初めて知りました。原爆は、ものスゴイ、熱線、γ  
 放射線などがあたりに、行き、熱線は、もの凄い温度  
 で、人の中の水分が蒸発し、液化すると知り、  
 とてもおどろきました。そして死者がたぐさ人出たのは  
 知っていたが、広島県民の5人に2人、約40%が、  
 死に至っていることを知りとてもおどろきました。  
 僕は前本で読んだ、B29爆撃機 エノラ・ゲイから、  
 パラシュートで原爆が落とされたと聞いていました。  
 しかし原爆はパラシュートを使わずに落とされた  
 ことを初めて知りました。  
 僕は今まで、原爆が落とされた理由は、  
 人が多からたと思っていました。しかしそれはちがいま  
 いた。落とす条件は3つあります。1つ目は、直径5km  
 を超える都市があること。2つ目は、平野があること。3つ目は  
 空襲がなかったこと。今日初めて、知ったこと。  
 聞いたことがとてまたぐさ人おりました。原爆の落とし  
 方だったり、人の水分がたぐさ人おりました。5人に2人が、



名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

死に至っていることなどは。だから、原爆の  
本当のお話、みんなに知ってもらいたくて  
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生のお話を初めて聞いて思、  
たことがあります。1つ目は、原爆を広島に投下され  
た後の人たちの様子です。話を聞いている人たちは、人間  
のようには無いような様子でやけどをして皮が、か  
はがれてしまった。ということ聞きイメージしてみると  
とても残こくな様子を感じかべました。人たちは助け  
て、助けてと思いがらも助けられることは無か  
た。その助けられることが無い人たちは、心もほど泣き  
ゃくんで悲しかったか。そう思うとむねがしいほいになりました。  
2つ目は、聞いておどろいた事かあり。広島に投下され  
た球体の表面温度が7000℃ものすごいあついこと  
におどろいた。後の7000℃は太陽の表面温度は、6000℃の  
ためこの球体は太陽の表面温度よりあついこと  
ビックリしました。しかも鉄がとける温度は1500℃それに  
比べて球体は7000℃なので球体が投下された後  
その街にあつた鉄の物がすべてとけて無くなつて  
しまうということにおどろきました。ぼくは、原爆先生の話を  
聞いてもう一生原爆は投下されてはいけな  
いと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは今日 原爆先生の授業を受講して、原子爆弾が投下された時どれだけ悲惨なことが起きたのかを初めて知りました。これからこのような悲惨な出来事が永遠に起こらないようにするためには今日の特別授業のように、戦争や原子爆弾のことをいつまでも次の世代に伝えていかなければならないと思いました。

前にテレビのニュースで、戦争の記憶がある人の平均年齢がかなり高齢になっていると言っていました。戦争の記憶がある人が、これからもずっと戦争のことを伝えていくことはできないので、ぼく達の世代が少しでも興味を持ち、大人になつたときまた次の世代に伝えていかなければならないと思いました。

戦争や原子爆弾の話はとても辛い話だけれど、今日の授業で知ったことをこれからもずっと覚えておくようにしたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日原爆について授業を受けてみて  
原爆のひ参さは少しは知っていたけど改めて原爆の  
ひ参さを知りました。そして原爆で100人のう  
ちに大きなけとが命をおとしてしまうと知った  
時、すごくおどろきました。

けとしようでを引張るとひふかズルッと  
おける、そのことをそうそうしたただけで、なみたが  
出そうになりました。

17、18さいぐらいの女の子がうすくまてたお水  
ていた、そしてうくらほきかかけとし、大きなきず  
かになり、包たいを取るときの苦痛、女の子はなみ  
たを出さずたえたと聞きました、強くかもしるなまこ  
とになった、たえき水ず、死のうとしていたと思  
います、そして、絶対に原爆をおとてはいけ  
な使かてはいけなう感じました。

最後に授業を受け、もう二人なことは二度  
とおこってほしくたいと思います、そして最後  
にすこしなみたまなかしてしまいました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の授業を受けて原爆への思いが変わりました。ぼくは、この授業を受ける前までは、こんな事があつたんだなとしか思いませんでしたがこの授業を受けて、なぜこのような事になったのかやなぜこんな悲惨な事をするのかなどを思いました。そして実際に授業を受けるとぼくが思っていた以上に悲しく残つた物でした。授業の中では、原爆を実際に受けた人の言ひ原爆を落とされた時の様子を聞くことができ、原爆の悲惨さをより知ることができたりし、原爆を落とされても、生きている人達を助けようとする兵士の気持ちも知ることができました。ぼくは今日受けた授業で学んだ事を原爆の事をあまり知らない人などに話せばいいから分かってもらえると思います。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、今まで原爆にあまり興味  
がなかったけど、この特別授業をやって、実  
際に体験した人たちは、とてもつらい  
思いをしたんじゃないかとぼくは思  
いました。とくに、小さい男の子が兵士  
の服を引張って女性の所までつれて  
きて、兵士さんたちが見た時、すごくいたそう  
にしていたんだろうなあと思います。あ  
と、防水おけにはいっていた死体を見  
た兵士さんたちは、とても怖くてかたま  
てしまうと思いました。次に広島には、  
だんがらう下された時、死亡してしまった  
人が14万人とは、すごい数の人が死んで  
しまっていて、とてもかなしいとぼくは思いま  
した。ぼくは、広島市にいた人たちは、ふつ  
うに暮らしていただけなのに、死んでしま  
ったのは、とてもかなしいことだと思いま  
した。ぼくはこの授業をとおして、原爆のおそろしさを知  
り、とてもいい体験だと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、原爆先生のお話を聞いて改めて原子爆  
だんの怖さを知りました。いっしょにして人間  
の多くの命がうばわれてしまう。とても怖い  
ものだと思いました。また大やけどをした人が  
防火用水の中の水は満はいに入っていたは  
ずなのにそのおけには半分しか水がなくてな  
たの水がいっしょのうちに蒸発した。どれだけ熱が  
たのだらうと思いました。また、一発の原爆  
で広島市ががれきだけになった時、いかに力が  
すごいただとおそろしさを感じました。

原爆の温度にもおどろきました。外側も太陽よ  
り1000C°も熱いなんて想像もできませんでした。  
広島市の人口35万人のうち40%がなくなったと  
聞いてすごい力をもっていたのだと思いました。  
トラックで移動している時、被爆者の痛々しい姿  
だった。という事を聞いて、その時多くの人が「それだ  
け苦しんだのだらうと考えました。

一発でこれだけの被害をもたらし原爆もうこの国  
にもいらない物だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、せんそうがどなたかおそろしいかしまいちよくあかてま  
でたですがきょう原爆先生のはなしを聞いてせんそうのおそろしさかどのく  
らいせなかつたことをおしえてくれましたほかにも広島ひ投下されたリトルボーイ  
などをおしえてくれました。原爆くものきのどくも原爆にもいるいろな  
しるいがあるのをしりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は、この話を聞いて、本当に心が痛くなりました。そして原爆がとてもこわくなりました。その理由は二つあります。1つ目は被爆者です。なぜかと言っと、原爆を受けて、真赤に焼けてしまい、兵隊の人達は助けたいけれど、助けられない事が、多くあると思います。僕は、そのことで、胸が痛みました。

2つ目は、原爆です。なぜかと言っと、まだ僕は原爆のことをあまり、知っていませんでした。でも今日原爆がどんな物かを教えてもらいました。なんと原爆の表面は、太陽よりも熱かったです。それが、600mの上空にあったとあると、本当に原爆がこわくなりました。

そして、この話は、とても勉強になりました。でも、話だけで悲くなるような話なのに話してくれて感謝しています。

本当にありがとうございました。